

7 診療用粒子線照射装置使用室 の防止に関する 予防措置 の放射概	管理区域	管理区域の設定		別添平面図のとおり		
		管理区域の標識		有	・	無
	注意事項	注意事項の掲示	患者あて	有	・	無
			従事者あて	有	・	無
	の 放射 概	の 掲示	敷地内居住区域の実効線量		250 μ Sv / 3ヶ月	以下 ・ 超
			敷地境界の実効線量		250 μ Sv / 3ヶ月	以下 ・ 超
		他	入院患者（放射線治療を除く）の被ばく放射線の実効線量		1.3 mSv / 3ヶ月	以下 ・ 超
			放射線診療従事者等の被ばく線量測定器具			

添付書類

- 隣接室名，上階及び下階の室名並びに周囲の状況を明記した診療用粒子線照射装置使用室の平面図及び側面図
 - ・管理区域及び同区域の標識の位置を明示すること。
 - ・また，照射方向，発生管の中心から画壁等の外側までの距離並びに防護物の材料及び厚さを記入すること。
- 診療用粒子線照射装置使用室放射線しゃへい能力計算書
 - ・画壁等の放射線量率については，画壁等の外側の最も近接した地点で，通常の使用状態を想定したときの計算値とその計算式を記入すること。計算責任者の所属，職，氏名を記入すること。